

南小泉中学校の教育

学校教育目標

心豊かで、未来を望み、主体的に生きる生徒の育成

育成を目指す資質能力

- (1) 自ら学び考え、判断・行動する力
- (2) 多様な他者と学び合い、協働する力
- (3) 社会で生きて働く確かな力

目指す生徒像

自分の生活や社会をより良いものにしていくために、学び合い協働しながら、主体的に考え、表現し、行動する生徒。

自主

進んで学ぶ生徒

友愛

学び合い協働する生徒

創造

課題をより良く解決する生徒

目指す教師像

教科を学ぶ意義が分かる授業実践に努め、互いに学び支え合い、信頼される教師。

新学習指導要領
資質・能力の3本柱

学びに向かう力・人間性
生きて働く知識・技能
思考力・判断力・表現力

進んで学ぶ生徒

- 教科を学ぶ意義が分かる授業実践
- ・主体的で対話的な深い学びの視点。
- ・各教科における見方・考え方の育成。
- ・見通しをもった学びと、自分の学びを振り返る、学習活動の自己調整能力の育成。
- 話し合い活動の充実
- ・学習形態、展開の工夫。
- 3年間を見通した自分づくり教育の推進

学び合い協働する生徒

- 共に学ぶ良さを実感できる「学年・学級づくり」
- ・自己を深く見つめる道徳科、自主的・実践的な特別活動の推進。
- 多様な他者との協働
- ・縦（異学年）横（同学年）のつながりを意識した特別活動の推進。
- 他を思いやる心・命を大切に
する心の育成

課題をより良く解決する生徒

- 総合的な学習の時間の充実
- ・課題を設定し、より良く解決する力を身に付けさせる探究学習。
- 地域からの学びの充実
- ・地域から学び、新しい発見や課題を促すためのボランティア活動への参加と貢献。
- 挑戦し続ける心の育成

協働型学校評価の重点目標（三者協働で目指す重点目標）

他者と共に積極的に行動する南中生 ～「挨拶」「掃除」「ボランティア」～

- ・さわやかな挨拶を進んで交わす生徒
- ・協働し効率的に清掃に取り組む生徒
- ・進んで周囲に貢献する生徒

80%以上を目指す